



ニュース&トピックス

コロナウイルス感染予防の取組み

トライアングルではコロナウイルス感染予防のため、来所された皆様に手指・靴の消毒をしていただいています。ご理解・ご協力をお願いいたします。

香野教授の保護者面談について

トライアングルでは、これまでのお子様の表れや、今後の支援の在り方について、12月より保護者面談を実施しています。面談は、静岡大学の香野 毅教授が行います。面談を希望される方は、トライアングルスタッフ杉山・赤堀までお声掛けください。日程についてはトライアングル玄関の掲示をご覧ください。

野村先生のペアレント・トレーニングについて

野村先生によるペアレント・トレーニングが1月に行われることになりました。日程など、詳細は追ってお知らせいたします。

年末年始の休業日について

下記の期間を年末年始の休業日とさせていただきます。

休業期間：2020年12月27日（日）～2021年1月3日（日）

営業は、2021年1月4日（月）からとなっております。

ご意見・ご感想をお寄せください

第9回目のニュースレター、いかがでしたか。

まだ、至らない点がたくさんあるかと思えます。今後さらに内容を充実させていくために、ご意見・ご感想等、なんでも結構です。下のメールアドレス宛にどしどしお送りください。よろしくお祈りいたします。

triangle@shizuoka-fukushi.or.jp

**今年**のカレンダーもいよいよ残り1枚になりました。色鮮やかに私たちを楽しませてくれていた銀杏並木もすっかり葉を落とし、冬枯れの景色が広がっています。今年は新型コロナウイルスで大変な年になってしまいましたが、早く収束して来年こそ良い年になってくれればと祈るばかりです。

ニュースレター第9号をお届けします。育児の参考にいただければ幸いです。

思春期の育ちを支える

静岡大学教職大学院 講師 村上広美

「思春期」と聞いて、どのようなことをイメージしますか？「うちの子もついに思春期を迎えて…」「思春期に入ったから大変」「〇〇も、そろそろ思春期だからね～」などをよく耳にします。では、そんな「難しい(?)」思春期は、子どもたちにとってどのような時期なのでしょう。すでに「おとな」になった“思春期経験者”のわたしたちは、どのように乗り越えてきたのでしょうか。



**思春期とは**、二次性徴を迎え、身長・体重の伸びや胸のふくらみ、初潮、精通など、身体の変化が起こる時期を指します。このような変化は、子どもたちの「こころ」にも影響を及ぼします。「わたしの体、なんだか今までと違う」「〇〇くんは背が伸びたのに、僕だけ身長が伸びないのはなんで?」「自分だけ?みんなは?」「なんだかよくわからないけどイライラ/モヤモヤする」・・・自分の身体やこころの変化と同時に、周囲（主に同年代の友人）の身体やこころにも関心を持ち始めます。このような自分や周囲に対する疑問やモヤモヤをきっかけに、こころと身体が大きく成長し、「おとなになる準備をする時期」、それが思春期です。

**変化の渦中**にいる子どもを支えるのは、“仲間”の存在です。自分や周囲に対する疑問やモヤモヤを、仲間と共有することで解消し、身体やこころの変化を受け入れていきます。皆さんも、思春期頃に（もしかするとつい最近も）、「あの芸能人いいよね～」とか、「昨日お母さんとケンカして…」などの会話をした記憶はありませんか？私たちは、「わかる～」「自分も・・・」と認め合うことを繰り返し、「こんな風に感じているのは私（僕）だけじゃない」ことを、確認しています。仲間との何気ないやりとりを通して、「私はこのままでも大丈夫」という感覚を育み、「おとな」になってきたと言えます。

**一方**、障害を持つ子どもの場合、自分の感覚や気持ちを共有できるような仲間と出会えていなかったり、周囲と共有しようとすればするほど「私と友達はどこか違う」と孤立感を強めてしまったりと、思春期を乗り越えるにあたり、苦労することも少なくありません。

先日、トライアングルで、中学生たちとUNOをしていたときです。「この前学校で抜き打ち検査があつてさ～」「最悪～。つかまらなかった？私は、昨日まで試験で、数学全然わかんなかった～」「僕も数学●点だった・・・」「ウケる！でも〇〇（くん）、社会（の点数）取れるじゃん」「いいな～。私どれもできん。じゃんけんは勝てるけど、笑」「〇〇ちゃんはゲーム強いし、作戦立てるのもうまいよね」

…**このような会話を同年代と安心してできる空間があるなんて、なんて素敵なんでしょう！**子どもたちが、お互いの大変さや努力を認め合い、得意なこと・苦手なことを受け入れていく過程を見せてくれているように感じられました。

**思春期に**、共通の趣味や目標、同じような“生きづらさ”や悩みを持つ仲間と出会えることは、大きな成長のチャンスになります。学校や放課後等デイサービスで子どもたちが「学ぶ」ことができるのは、学習だけではなくありません。トライアングルが、同世代の仲間や、先輩（スタッフも含め）たちと出会い、安心して成長できる、そして、それを見守れる場であり続けることを願っています。

●●●●●  
スタッフ紹介



木村 彩香 先生

**好きなこと：**舞台・映画鑑賞です。高校時代に演劇を初めてから舞台や映画に興味を持ち始めました。舞台や映画を見る事で歴史やさまざまな世界を知ることができます。演者や制作者の話を聞くと作品の見方が変わったりすることが面白く様々なジャンルを見ています。

**やりたいこと：**写真を撮ることが苦手だったのですが、友人に勧められてカメラを買いました。まずはカメラの使い方に慣れて、素敵な景色や表情を撮れるようになってほしいなと思っています。

**一言：**「こっちの説明の方がわかりやすい」「このやり方、楽しい」といった子どもたちの想いや意見を聞き、その子に合ったより良い学習方法を一緒に考え、子どもたちが勉強に取り組んでいけるようにしていきたいと思っています。

教室のひとこま

教室の様子はホームページでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



元気な掛け声と共に、体と手をいっぱい伸ばしてカルタを取りました。「先生と僕、どっちが早かった？」



地震を想定した防災訓練。練習用の緊急地震速報にいち早く反応し、落ち着いて行動することができました。



最近、相撲ブームの子ども達。先生も子供たちも本気モードで迫力満点です。さて、誰が勝ったのかな？



長いへびを作っていくカードゲーム。「次は何色のカードが出るかな？」とドキドキワクワクしながらカードをめくります。

家庭で使ってほしい子育てのヒント

**勉強** への苦手意識が強く拒絶反応が強い子どもに対して、どのように接したらよいか考えてみましょう。発達障害の子どもたちは、たくさんの才能を秘めている一方で、苦手なこともたくさんあります。他の子が容易にできることでも、何度も何度も練習をしないと一つのことを身につけることができません。興味を持って勉強が続けられるのは「分かった！」「できた！」というような実感があるからこそ。もしも、このような実感がなく勉強を強いられているとしたら、それは本当につらく苦しいことではないでしょうか。毎日、このような思いで学校に通っている子どもたちの思いを、まずはしっかり受け止めてあげることが大切だと思います。

1. 「やりたい！」「楽しい！」と思える工夫をしましょう。子どもが面白くないと思うような教え方をしてしまうとおさら勉強嫌いにしてしまいます。遊びの要素を取り入れて楽しく取り組めるように。2. 苦手なことには一旦目をつぶり、得意なことを伸ばしていきましょう。3. できるようになって自信がついてきたら、少しずつ苦手なことにも挑戦していきましょう。

スタッフのオススメ～ゲーム編『レインボースネーク』～

**小さ** な子から大人まで楽しく遊べるボードゲーム、トライアングルでも人気のレインボースネークをご紹介します。Amazonのレビューを覗いてみると1歳半の子どもでも楽しく遊べたとの投稿が。そう、ルールがとにかく簡単。カードをめくることができれば誰でも参加できます。勝つか負けるかは100%偶然によるもの。だから、他のゲームにありがちな大人が手加減する必要も一切ありません。参加した全員が楽しく遊べるのです。蛇の頭・胴体・尻尾が描かれたカードを裏向きに積んだらゲームスタート。順番にカードをめくって同じ色の蛇をつないでいきます。つながるカードがなければ、その場に置いて別の蛇をつかっていくことに。運よく引いたカードで頭と尻尾が揃って蛇が完成したら、その蛇をもらえます。全てのカードをめくり終わったら、持っているカードを数えてたくさん持っている人の勝ち。ニョロニョロと長くつながっていくへびの姿はとっても愉快だし、長くなった蛇を完成させたときは大歓声。いつも笑い声が絶えないゲームです。めくったカードがつながるかどうかが、まわりが教えてあげられるので、ルールを知っている子や年上の子が活躍できるという点も◎。



**編集後記** マスコミによる弱い者いじめが止まらない。テレビ・雑誌・ネットニュースなど、様々な媒体で公然と繰り返されている弱い者いじめ。彼らには、いじめをしているという自覚がないのだろうか？それとも、食べていくために分かってはいてもやめることができないのか？大の大人が寄ってたかって弱者をいじめている姿は見るに耐えない。同じマスコミが子どものいじめ問題を平然と報じているのだから、呆れを通り越して悲しくなる。子ども達の範となるべき大人が何をやっているのだろう。(M)

トライアングル  
放課後等デイサービス

特定非営利活動法人 しずおか福祉の街づくり

〒420-0032 静岡市葵区両替町1丁目7番5号 放生館2F

TEL : 054-273-1177 FAX : 054-266-4037

トライアングル・トライアングル両替町教室

ホームページ : <https://www.shizuoka-fukushi.or.jp/>

メールアドレス : [triangle@shizuoka-fukushi.or.jp](mailto:triangle@shizuoka-fukushi.or.jp)